

第22回群馬NST研究会プログラム

2015年5月23日(土) 14:00～(受付13:00開始) バイシア文化ホール(群馬県民会館) 大ホール

群馬県前橋市日吉町一丁目10番1号 TEL:027(232)1111

■ 話題提供 ■

(14:00～14:15)

「最新の栄養製品の情報提供」 テルモ株式会社

■ 開会挨拶 ■

(14:15～14:20)

第22回当番世話人 善衆会病院 外科 荻原 博 先生

■ 一般演題 口演 ■

(14:20～15:10)

座長：老年病研究所附属病院 薬剤師 橋場 弘武 先生

- 1 「当院における癌患者とNSTとの関わりについて」 JCHO群馬中央病院 管理栄養士 品川 浩一 先生
- 2 「当院の嚥下食を学会分類2013を元に分類してみる」 公立藤岡総合病院 看護師 富山 麻裕子 先生
- 3 「ココアによる補充療法が奏功した銅欠乏症の1例」 鶴谷会鶴谷病院 看護師 齋藤 眞理子 先生
- 4 「R-1ヨーグルトの摂取でインフルエンザは防げるか ～特別養護老人ホームの取り組み～」
特別養護老人ホーム くやはら 管理栄養士 梅澤 紫乃 先生
- 5 「当院の摂食機能訓練の現状と課題」 原町赤十字病院 看護師 片平 夏子 先生

■ 要望演題 口演 ■

(15:30～16:40)

座長：群馬大学教育学部 医師 吉野 浩之 先生

テーマ：「胃瘻と地域連携」

- 1 「老健NST回診によりPEG造設に至った一症例」 群馬中央病院附属介護老人保健施設 言語聴覚士 後藤 梢 先生
- 2 「患者家族の心に寄り添った栄養サポート 病院から在宅・地域へ ～在宅経管栄養が成功した例～」
桐生厚生総合病院 管理栄養士 木村 理絵 先生
- 3 「胃瘻と地域連携 ～藤岡多野地区地域連携・栄養研究会の9年間の活動報告とその結果」
藤岡市国民健康保険鬼石病院 医師 工藤 通明 先生
- 4 「利根沼田地区における胃瘻連携パスについて」 利根中央病院 看護師 戸丸 悟志 先生
- 5 「 」 前橋赤十字病院 先生
- 6 「当センターにおけるNSTと胃瘻の関わり」 NHO高崎総合医療センター 宮前 直美先生
- 7 「NPO法人「Nネット・ぐんま」の設立と今後の活動 ～患者さんに良いことを県内全体に広めよう！～」
NPO法人「Nネット・ぐんま」 医師 小川 哲史 先生

■ 特別講演 ■

(17:00～18:00)

座長：善衆会病院 外科 荻原 博 先生

『感謝される胃ろうとは何か -在宅NSTの挑戦-』

医療法人社団 小川医院 院長 小川 滋彦 先生

■ 閉会挨拶 ■

(18:00～18:05)

第23回当番世話人 老年病研究所附属病院 薬剤師 橋場 弘武 先生

■ 共催：群馬NST研究会 株式会社大塚製薬工場 イーエヌ大塚製薬株式会社 テルモ株式会社

■ 後援：群馬県医師会 群馬県歯科医師会 群馬県看護協会 群馬県栄養士会 群馬県病院薬剤師会
群馬県臨床検査技師会

■ 単位：日本医師会生涯教育講座4単位(カリキュラムコード：10 チーム医療/13 地域医療/19 身体機能の低下
21 食欲不振/47 誤嚥/49 嚥下困難/73 慢性疾患・複合疾患の管理/80 在宅医療)
日本病院薬剤師会生涯研修認定1.75単位
日本臨床衛生検査技師会 生涯教育点数「専門-20点」

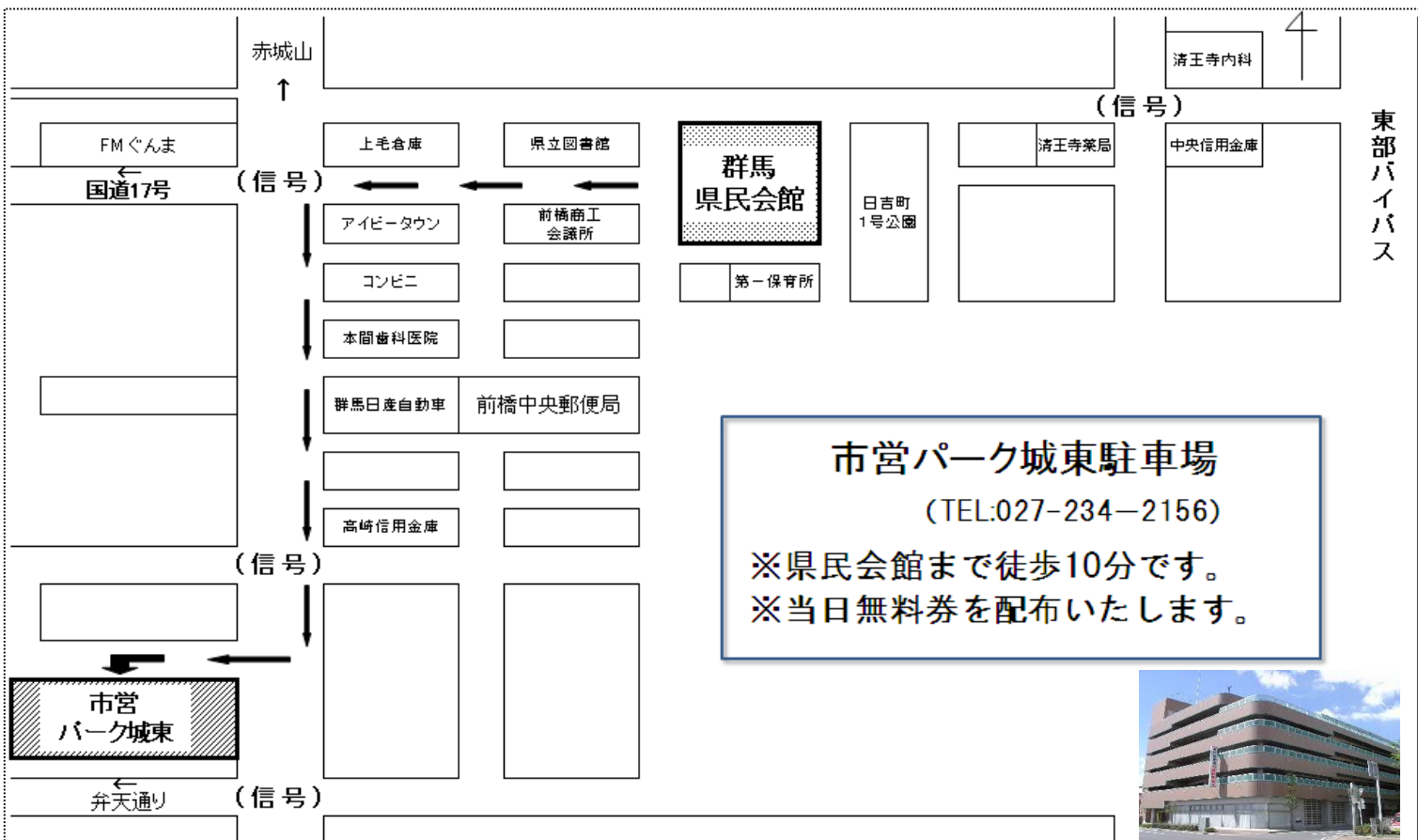
当研究会は日本静脈経腸栄養学会認定資格栄養サポートチーム専門療法士認定の研究会にあたり、参加により2単位取得できます。なお、当日参加費として1,000円申し受けます。

ご参加頂いた確認の為、ご施設名、ご芳名のご記載をお願い申し上げます。尚、ご記入頂きました個人情報、本講演会のご出席者の確認及び次回のご案内の為に関係者のみで使用し、その他の第三者に提供することはありません。また、適切に管理し、使用目的達成後に速やかに廃棄いたします。何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

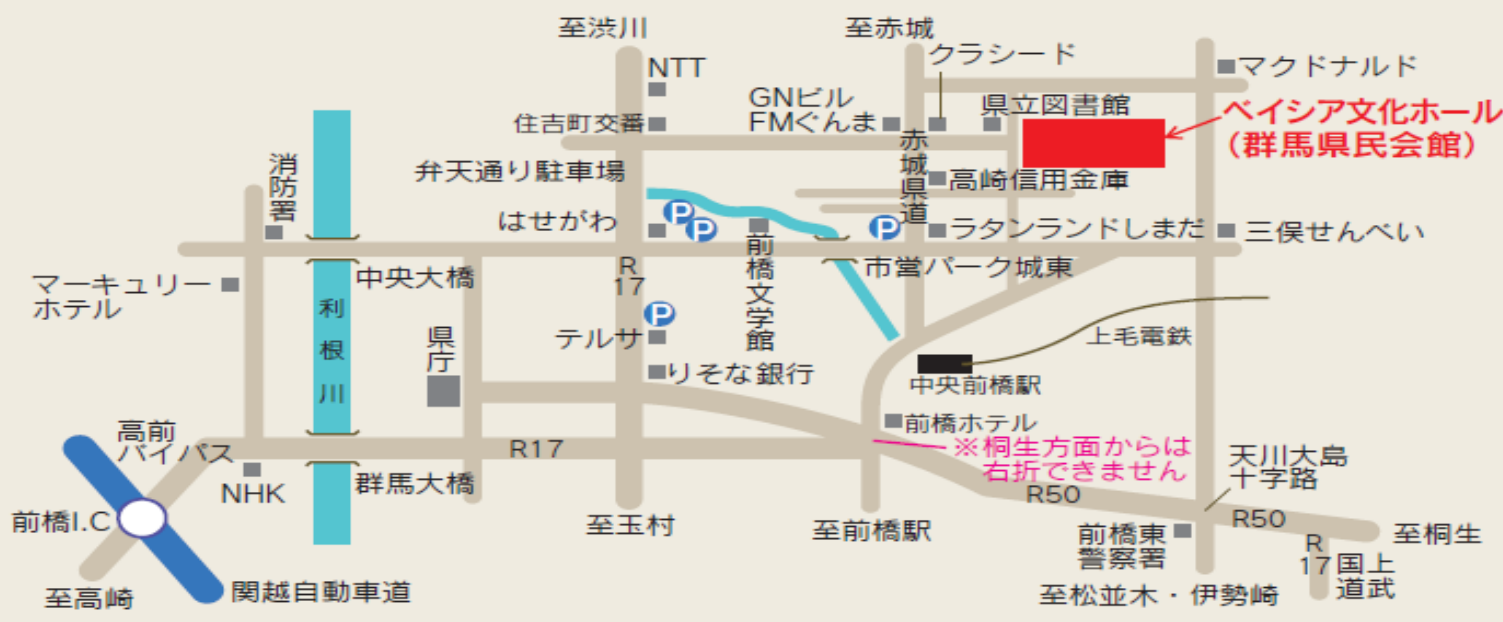
連絡先：テルモ株式会社 高崎オフィス 田畑 実 TEL:080(1005)7923 群馬県高崎市問屋町3-10-3 高崎問屋町センター第2ビル310

当日は混雑いたしますので、下記の指定駐車場をご利用ください

指定駐車場 案内図



案内図



ベシシア文化ホール(群馬県民会館)

〒371-0017 群馬県前橋市日吉町1丁目10番地の1

TEL 027(232)1111 FAX 027(232)1115

<http://www.gunmabunkazigyodan.or.jp/kenmin/>